

23. 7. 2014

ODAKITA SPORTS-CULTURE

ODAKITA J.H.S CLUB TIMES HP限定

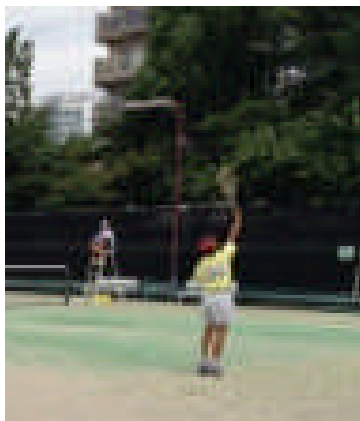


■ 阪神大会結果：ソフトテニス・男子卓球、県大会出場 ー各部とも新チームへー

今年の7月阪神大会の結果をお知らせします。これまで困難に耐え、努力し続けた自分に自信と誇りをもって、今後の学校生活や様々な活動に積極的に取り組めることがクラブ活動の目的でもあります。また、保護者の皆様や地域の方々におきましては、日頃よりクラブ活動への温かいご協力をいただきありがとうございます。これからもご声援・ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

女子ソフトテニスと男子卓球が県大会に出場します。テニスは7/26太子町、男子卓球は7/28姫路市中央体育館です。健闘を祈ろう！

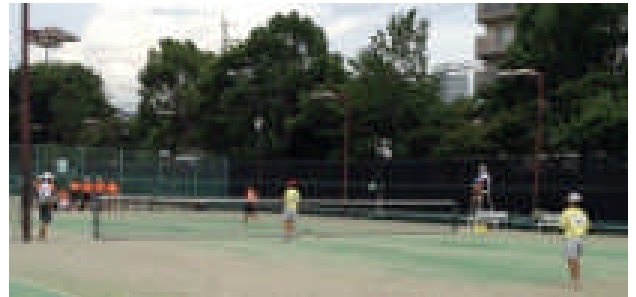
ソフトテニス部 塚口中に苦杯するも県大会へ



＜サーブする小田北＞

阪神大会団体 決勝戦
小田北×○塚口中
新チームより、市内大会から塚口中の壁があった。決勝ではその塚口中に敗れたものの3年：中村有さんが復帰し、県大会出場の原動力となった。（木ノ下・釣谷コーチ談）

個人 土田・佐田組(ベスト8)→県大会出場 於：宝塚市営コート



男子卓球部 “王国復活か！？” 阪神大会団体 準優勝→県大会出場
市内は3位で阪神大会に進んだが、準優勝と奮起した。原動力は市内大会の結果を糧に3年生が頑張ったことに尽きる（末・増田先生談）

個人 浅見（ベスト8）で県大会出場 於：芦屋市体育館

女子卓球部 男子と同じく市内3位で阪神大会に進出したが、健闘空しく敗れ引退となった。

男子バスケット部 善戦及ばず多田中に惜敗

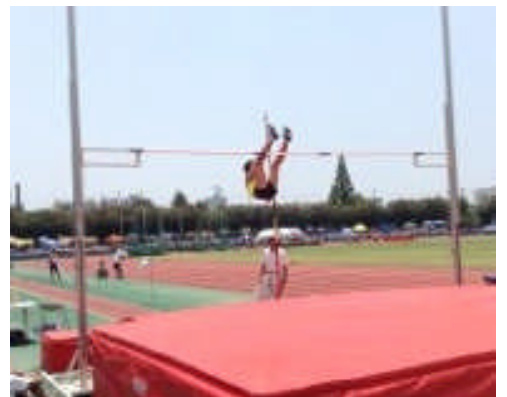
7/19 於：御殿山中 多田中（川西）47-42小田北

満尾が密着マークされ、苦しい展開だったが、もう少しというところまで行きましたが、力尽きた。

陸上部 …県大会出場→棒高跳び 平井勇氣 2位 80 女子砲丸投げ 津曲亜美 10位 56



出場出来る標準記録があるため全員が出場する訳ではありませんが、1年生も含め全員が学校ごとのテントを張っています。←阪神間の陸上部のある学校が勢揃いしていますので、ベイコム陸上競技場内外は中学生陸上部員で満員。先輩や保護者、野球



＜華麗なる棒高跳び：平井＞

場や体育館も行事があるとベイコム周辺は大混雑でした。

水泳 1年時より“小田北”で出場している雲井君 平泳ぎ100M：優勝 200M：3位

夏の風物詩：市・阪神総体 クラブ顧問にとって…

「夏休みに入った！」と言っても阪神大会に出場する場合は、ホッとする間もなく“勝負モード”を持ち続けなくてはなりません。生徒たちも同じですが、顧問も最後の大会でいい思い出を…という気持ちで全力投球します。どの種目の会場を回ってみても、生徒と先生、更には保護者の思いを感じます。勝敗は勿論、大事ですが、それ以上に見えないクラブでの盛り上がりや成果・成長を感じているのは、私だけではないでしょう。こういう日本の中学校の風景が私は好きです。顧問に感謝です。